

くらしき
kurashiki
市議会だより
Vol.141

発行
令和3年12月1日
議会事務局議事調査課
倉敷市西中新田 640
TEL (086) 426-3706
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会 検索



対談企画

議長&副議長 × インターン学生
「倉敷市議会ってどう？」 P6

【9月定例会の概要】

市政のココが聞きたい (議員質問) P2

議案等審議状況 P7

市議会からのお知らせ P8

今号の表紙写真

タイトル: 「快晴の溜川公園」

コメント: 心地よく過ごせる公園です。空の色や水の色、花や木々の姿に移ろっていく季節を感じます。

撮影者: 倉敷市地域おこし協力隊員
神野紗也 様

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。
次回も皆様の力作をお待ちしております。(P8をご覧ください)

9月定例会 質 問

市政の
ココが
聞きたい

防災・安全



公明党倉敷市議員
新垣 敦子



個別避難計画の取り組み状況は

要配慮者マイ・タイムラインと個別避難計画の関係性は。また、個別避難計画の取り組み状況と今後の予定は。

市 作成の手引を年内に完成予定

要配慮者マイ・タイムラインと個別避難計画は、要配慮者と地域住民や福祉専門職などが一緒に考える点では同じ。現在、関係団体と勉強会を開催し、試行的に個別避難計画を作成、課題の解決策を検討しており、年内に作成の手引を完成の予定。また、福祉専門職などを対象に講演会や研修会を計画している。



新政クラブ
瀧本 寛



防災情報を速やかに正しく受け取ってもらうための取り組みを

災害時の避難情報など、市民が防災について必要な情報を速やかに入手できるよう、スマートフォンなどへの設定を代行する取り組みをしては。

市 出前講座で倉敷防災ポータルサイトの利用方法を広める

防災に関する情報を集めた倉敷防災ポータルサイトを、より多くの人に活用してもらうため、出前講座で参加者のスマートフォンを使い、利用方法や操作方法の説明をしている。これからもうこうした取り組みを継続する。



新風くらしき
芦田 泰宏



条例に反する埋め立て行為への対応は

条例に反する埋め立て行為があった場合に、命を賭す措置の内容や範囲の決め方は。現実的に可能な範囲で改善を求めるといった妥協によって、危険な状態が放置されることはないのか。

市 必要な措置を命じている

条例に反する埋め立て行為が発覚した場合、申請者や工事を請

け負った業者に対し、市は、必要な限度で埋め立て行為等を停止させる。また、相当の期間を定めて、基準を満たすよう必要な措置を命じている。

健康・福祉



日本共産党
倉敷市議会議員
三宅 誠志



新型コロナウイルス患者を原則自宅療養とする方針に対する市の認識は

国は8月3日、新型コロナウイルス患者のうち重症患者と重症化リスクの高い患者以外を原則自宅療養とした。患者を事実上自宅に放置するもので、無責任極まりなく断じて認められないが、この方針に対する市の認識は。

市 基本的に宿泊療養が望ましい

基本的に、隔離の観点からは宿泊療養施設での療養が望ましいと考え、県に調整を依頼しているが、家庭の事情や療養施設などの逼迫により、自宅療養となっている。



公明党倉敷市議員
井出 妙子



弱視早期発見のため、3歳児健診に検査機器の導入を

国は3歳児健診で、弱視の原因となる遠視や乱視などを調べ、屈折検査を行うよう通知した。弱視は早期発見、適切な治療でほとんどが改善すると聞く。簡易かつ迅速、的確に視機能を検査できるフォトスクリーナーを導入すべきと考えるが、どうか。

市 今年度中に3歳児健診で活用を予定している

フォトスクリーナーは、取り扱いが容易で、有効性も示されていることから、今年度中に3歳児健診で活用を予定している。



無会派
藤原 薫子



ウィズコロナの子育て支援は

コロナ禍が幼少期の健全な成長の妨げとならないよう、知恵と工夫が求められる。ウィズコロナの子育て支援の取り組みは。

市 インターネットを活用した新たな取り組みなどを始めている

子育て支援施設は、緊急事態宣言などのため休館しているが、子育て中の親子がウェブ上で集える場所を設けるなど、インターネットを活用した新たな取り組みなどを始めている。今後、施設に来館できない状況になって

も、さまざまな取り組みを通じ、子育てを支援していく。



未来クラブ
山畑 滝男



ケアラー支援の条例制定を

高齡化により、ケアラー（無償で介護などをする人）は、今後さらなる増加が予想される。喫緊の課題である支援の強化のため、条例を制定すべきでは。

市の動向を注視するとともに、条例化も研究する

市は、ケアラーの負担軽減につながる支え合いの地域づくりに向け、地域包括ケアの取り組みを推進してきた。国が5月にヤングケアラーに関し、施策の方向性を示したところであり、こうした国の動向を注視するとともに条例化についても研究する。

教 育



無会派
時尾 博幸



児童・生徒の新型コロナウイルス感染症の傾向と、今後の対策の考えは

2学期が始まり、児童・生徒の新型コロナウイルス感染が増えていると聞く。市内の児童・生徒の感

染傾向と、今後の対策の考えは。

市内での感染拡大はなく、感染症対策や健康観察を徹底

児童・生徒の感染は8月中旬から増えているが、主に家庭内での感染で、学校内での感染拡大は確認されていない。今後も、手洗い、消毒、換気などの感染症対策や健康観察を徹底し、保健所とも連携しながら、児童・生徒への感染拡大防止に努める。



新政クラブ
松成 康昭



学校園での換気対策にCO2モニターを活用

空気の汚れを示すCO2濃度を、学校環境衛生基準よりさらに低い1000ppm以下で管理することで、密閉空間を改善できると考える。安全・安心な学校施設の環境確保に向け、CO2モニターを活用した可視化による確実な換気対策を求める。

各学校に対し、CO2モニターの活用を推奨する

昨今の新型コロナウイルスの感染状況から、学校での換気は非常に重要である。各学校に対し、CO2モニターの活用を推奨する。



新政クラブ
大守 秀行



オンライン学習環境整備経費を計上した背景は

9月議会で計上したオンライン学習環境整備経費について説明を。また、今後の展開は。

授業をライブ配信し、出席停止時の家庭学習を支援する

コロナ禍で出席停止となった児童・生徒の家庭学習の支援を目的に、授業の様子をストリーミング（ライブ）配信するための経費を計上。今後は授業支援ソフトを用いた健康観察、家庭学習の状況確認などを実施し、機器の整備や不登校の児童・生徒などへの対応を検討する。



青空市民クラブ
小郷ひな子



同時双方向のオンライン授業導入を

市が今回導入するオンライン学習は、一方通行での配信と聞いている。一斉休校や災害などの非常時に学習の遅れが生じないように、同時双方向のオンライン授業を早期に導入すべきでは。

今後の状況を見て検討する

コロナ禍で出席停止となった児童・生徒の家庭学習を支援するため、授業をストリーミング配信する。今後は、授業支援ソフトを用いた健康観察など、学校と家庭とのやり取りや、家庭学習の状況確認などを実施し、その状況を見ながら検討する。



新風くらしき
平井 俊光



修学旅行中止の場合のキャンセル料の扱いは

令和2年度の修学旅行のキャンセル料は、市が公費負担した。今年度、修学旅行が中止となった場合のキャンセル料について、市の考えは。

保護者の負担軽減を検討する

令和2年度は、国の交付金を使い公費負担としたが、今年度の交付金は、既に医療や経済対策などに回している。国が今後、臨時交付金の追加を検討するとの話もあるので、その配分なども考慮して、保護者の負担軽減を検討する。



日本共産党
倉敷市議会議員団
田辺 牧美



校則の見直しについての考えは

国は令和3年6月、校則の見直しなどに関する取り組み事例についての通知を出した。校則の見直しは、児童・生徒が主体的に取り組み、納得して決めること、保護者の意見も取り入れることが大事である。市の考えは。

必要に応じて校則の見直しの機会を設ける

校則を児童・生徒と共に見直すことは、校則への理解を深め、自主的に守る態度を養うことに繋がる。今後も必要に応じて、校則見直しの機会を設け、また、児童・生徒への適切な指導を行う。



未来クラブ
原田 龍五



幼稚園、小・中学校の適正配置は

子どもたちのよりよい教育環境のための、今後の公立幼稚園および小・中学校の適正配置は。

適正配置計画などにより進める

公立幼稚園では、適正な集団規

模の確保や待機児童対策につながるよう、多機能化や統合、認定こども園移行など適正配置を進める。小・中学校では、適正な集団規模の教育環境を整備することで、学校教育での教育効果が得られると考えており、基準や方針などを示しながら学校の適正配置を積極的に進める。

環境



新風くらしき
尾崎 勝也



ゼロカーボンシティへの取り組み方針は

令和3年6月議会で表明した、ゼロカーボンシティへのチャレンジの、今後の取り組み方針は。

2つの方針を考えている

大きく2つの方針を考えている。「実践できることから直ちに実行」として、公共施設の新設・改修時にZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）化の検討などを率先して行い、市民や事業者発信。「多様な主体と連携・協力した取り組みの推進」として、市民や事業者、高梁川流域市町と連携した取り組みを検討する。



日本共産党
倉敷市議会議員団
末田 正彦



瀬戸内海へ栄養塩類を供給する取り組みの今後の計画は

令和3年6月議会で、瀬戸内海へ栄養塩類を供給するため、下水処理施設の処理水中の窒素濃度を上げ、不足する窒素を海域に供給する管理運転の取り組みを求めたが、今後の計画は。

栄養塩類が減少する冬季に、試行的に季節別管理運転を実施

陸域からの窒素などの栄養塩類の流入が減少する冬季（11月～3月）に、瀬戸内海へ処理水を放流している児島・玉島・水島の各下水処理場で、試行的に季節別管理運転を実施する。



公明党倉敷市議員団
数田 尊典



玉島に整備予定のごみ焼却施設、ごみ発電の発電量は

生活ごみから電気を作るごみ発電は、発電と廃棄物処理を同時に行う一石二鳥の技術である。玉島に整備予定のごみ焼却施設でも、ごみ発電の計画があると

聞くが、発電量と利用方法は。
一般家庭約1万世帯の年間消費電力に相当

ごみ焼却施設は令和7年度に稼働予定で、一般家庭約1万世帯の年間消費電力に当たる4万4千メガワット時を発電する。電力は周辺の市の施設などへも送電し、CO2排出削減を図る。

くらし・生活



日本共産党
倉敷市議会議員団
田口 明子



直営での図書館運営を求める

図書館に民間活力を導入した場合のさまざまな問題点が指摘されている。直営で運営し、住民と協働しながら共に図書館を育てていくことが市の発展につながるかと考えるが、どうか。

民間活力の導入も視野に入れながら、運営方針を決定する

社会情勢や生活スタイルの変化の中、効率的かつ柔軟な図書館運営が求められている。市民サービス向上と経費削減を両立した図書館を目指し、民間活力の導入も視野に入れ、令和4年度末までに運営方針を決定する。



公明党倉敷市議員
生水 耕二



山陽ハイツの跡地は付加価値の高い憩いの場に

山陽ハイツ跡地は、これまでの多目的広場などとは違う付加価値の高い憩いの空間にしてい

市 付加価値の高い空間になるよう検討する

健康増進や自然との触れ合いなどを通じ、さまざまな世代やグループの人が憩える場として整備していきたい。また、災害時には避難場所としても活用できるようにするなど、付加価値の高い空間になるよう、財政面にも配慮しながら検討する。



公明党倉敷市議員
仙田 貴孝



コワーキングスペースの運用開始時期、事業の目的などは

児島地区の倉敷ファッションセンターに整備を予定しているコワーキングスペースの運用開始時期、事業の目的や効果は。

市 地域活性化に向け、令和4年1月の運用開始を目指す

児島の地場産業と立地を生かし、地域活性化を図るため、令和4年1月の運用開始を目指してコワーキングスペースなどを整備する。異業種交流などによる新たな仕事の創出、定住人口の増加や地元雇用の促進に繋がることが期待される。



くらしき創生クラブ
荒木 竜二



高梁川河川敷広場の今後は

大雨が頻発する中で、高梁川河川敷の水江・西阿知・西原広場を今のグラウンドの状態で維持するのは無理がある。代替地を探し、既存の広場は、復旧費用が最小限に抑えられる施設に使用目的を変更して整備しては。

市 利活用策を調査、研究する

市街地での用地確保は難しいため、まずは河川敷内で、増水しても被災しにくい場所の調査を行う。現在の広場を存続させる場合は、土砂の流出を抑える保護方法のほか、多様な利活用についても研究する。



くらしき創生クラブ
難波 朋裕



ため池の草刈り作業の負担や危険を減らすための支援を

地元委託しているため池の草刈りは、危険な作業を伴うが、高齢化により作業が困難になっている。作業の負担や危険を減らすため、自走式草刈り機の導入を求めるが、どうか。

市 自走式草刈り機の地元への貸し出しなどを検討する

現在、369あるため池の管理を地元の管理組合に委託している。草刈り作業の負担軽減や事故防止の観点から、自走式草刈り機の導入や地元への貸し出しなどの支援策を検討する。



公明党倉敷市議員
中西 善之



デジタル活用への支援の取り組みは

インターネットに不慣れな人のため、国のデジタル活用支援推進事業が開始されたが、市内での進捗状況は。また、市独自の取り組みについての考えは。

市 国や市が講座などを開催予定

国のデジタル活用支援推進事業は、スマートフォン等の基本的な使い方などの講習会を開催するもので、市内では計16回が実施される予定。市独自には、民間事業者と連携し、デジタル機器への理解を深める講座の開催などを予定しており、今後もデジタル格差の解消に努める。



未来クラブ
矢野 周子



商業施設に期日前投票所の設置を

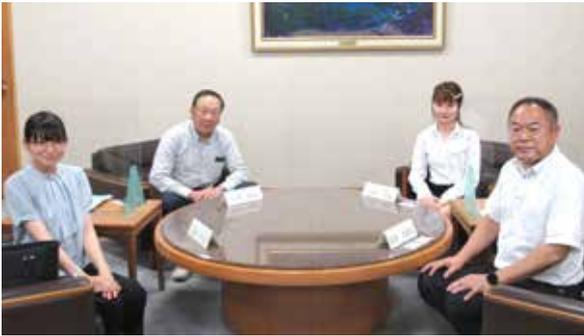
投票率向上のため、市民が利用しやすいイオンモール倉敷に期日前投票所を設置できないか。

市 イオンモール倉敷への設置を検討

本市では期日前投票が投票全体の約40%を占め、混雑緩和のため、新たな期日前投票所の設置を検討中。区切られたスペースがあつて投票の秘密が守られ、静穏な環境を維持でき、十分な駐車場など投票しやすい環境があり、他の自治体でも実績があることなどから、イオンモール倉敷への設置を検討している。

議長&副議長 × インターン学生

「倉敷市議会ってどう？」



(左から) 種池さん、中西議長、中野さん、塩津副議長

議員インターンシップで倉敷市議会に来ている学生さんに、中西議長と塩津副議長がインタビュー！
議員の活動や市議会のこと、若者の政治への関心についてなど、約2カ月間のインターンの経験を通して、感じたことや疑問に思ったことなどを聞きました。

地元の人と政治の橋渡しをするのが議員さんなのかな

(議長) インターンに来る前と来た後で、市議会議員に対する印象は変わりましたか。

(中野さん) 議員さんって何をしているのか全く知らなかったのですが、いろいろな人の要望を聞いたり、現地を見に行ったりする姿を見て、議員さんの仕事や人柄を知ることができました。

(種池さん) いろいろな人に会って、意見を聞いて、それを議会で要望などとして出したりするのを見て、地元の人と政治の橋渡しをするのが議員さんなのかなと感じました。

(副議長) 議員と一緒に活動する中で印象に残ったことはありませんか。

(中野さん) 他市の市議会議員選挙の手伝いで、選挙カーに乗って、ウグイス嬢を体験したことが印象に残っています。候補者の名前を連呼したり、時には自分で考えてしゃべる場面もありました。

(種池さん) 真備町の復興ツアーに参加したのですが、被災された人から直接、被災した時の気持ちであったり大変だったことなど、テレビからは分からなかった具体的な話を聞けたことがとても印象に残っています。

(副議長) 選挙カーに乗ったり、ウグイス嬢をしたりする機会は、なかなかないと思います。良い経験をしましたね。また、真備町の災害では、自宅に戻れない人がまだ多くおられます。できるだけ早く、被災された方の生活再建やまちの復興ができるように、我々もしっかりやらないといけないと思っています。



ノートルダム清心女子大学1年 中野さん

「趣味は高校野球観戦、地区大会から見てます！」

政治を身近に感じられていないことが、若者の政治離れにつながっていると思います

(議長) 投票率の低下など、若者の政治離れについてどう感じますか。

(中野さん) 大きな要因としては、若者が政治というものを身近に感じられていないからだと思います。

(種池さん) それもあると思うんですけど、多くの若者が現状に満足して、それをわざわざ変えようとは思わないから、選挙に行かない人が多いのだと思います。

(議長) 政治が身近に感じられないというのは、経済的に困ることが昔より減った今の暮らしが当たり前になっているからかもしれません。社会全体で見れば、人口減少や少子化など多くの問題があります。若い人たちもこれからの日本の国がうまくいくのかどうか、10年先、20年先の社会がどうなっているかということを総合的に考えてもらい、やっぱり政治は必要だなと思ってもらいたいですね。

(副議長) 選挙権が18歳に引き下げられたことについてどう思いますか。

(種池さん) 投票しようと思う人にとっては、候補者のことなどいろいろと考えるので良いことだと思いますが、もちろんその世代の全員が投票するわけではないし、全体の投票率が上がったという実感はないのかなという気がします。

(中野さん) 倉敷市長選の投票に行きましたが、投票率を見たら低くて、年齢を引き下げる意味があるのかなって思っちゃいました。

(議長) 投票する人が、候補者の主張の中から一つでも実現してほしいなという考えを持てば、投票に行く人は増えると思うんだけど。

(副議長) 政治に若い声をどんどん届けてほしいと思うので、ぜひ投票に行ってくださいね。

実際に議会を傍聴してみると、自分が思っていたのと違うところがありました

(議長) 本会議を傍聴してみて、何か感じたことはありませんか。

(種池さん) 議員さんがする質問が、実際には事前に内容が決まっています、答弁する人も答えを準備して置いて、いつとところが、自分が傍聴する前に思っていたのと違いました。

(中野さん) 議員さんの質問する時間は無制限だと思っていたのですが、30分という時間が決められていたんですね。

(議長) 質問については、議員の聞きたいことが担当課にきちんと伝わっていなかったら議論にならないので、事前に担当課と質問内容を確認し合います。お互いの意見を調整して、議員にとって良い答えになるようにしているということではないんですよ。今回、初めて議会の傍聴をされたと思いますが、毎回、議員は市政についてのさまざまな質問をしています。実際に傍聴してもらえたら、知ってもらえることがたくさんあると思います。

(議長) 議員の仕事についてはどう感じましたか。
(種池さん) 初めは、議員さんの仕事

があまり想像できなかったのですが、インターンを通して、議員さんが地元の人と意見交換をして、いろいろな要望も聞いている姿を見て、地元の人にとって、とても頼りになる存在なんだなと感じました。



ノートルダム清心女子大学1年 種池さん
「将来は観光業に携わりたいと思っています」

市民の声が反映される市議会になっただけです

(副議長) これからの市議会に対して何か要望があればお願いします。

(中野さん) 市民の声を反映させることが大切だと思うので、そういう市議会になっただけです。

(副議長) 本当に言われるとおりで、しっかりと市民の声を聞いてやってくれないといけないですね。今後、さらに頑張っていきたいと思います。

(議長) 市民の小さな声をくみ取り、そこから多くの人に波及させることが、議員として大事なことだと思っています。そういった市議会になるよう頑張っていきます。

議案等審議状況

(○：賛成 ×：反対)

未-未来クラブ 創-くらしき創生クラブ 公-公明党倉敷市議団 政-新政クラブ
風-新風くらしき 共-日本共産党倉敷市議会議員団 青-青空市民クラブ 無-無会派議員

市長提出議案など (予算案3件、条例案1件、事件案9件、人事案2件、決算11件、報告3件のうち賛否の分かれたものを掲載)

件名	結果	未	創	公	政	風	共	青	無
令和3年度倉敷市一般会計補正予算(第5号) 新型コロナウイルス感染症対策として、高齢者施設などの従事者を対象としたPCR検査などを実施する経費、小・中学校において自身や家族の感染により通学が困難となった児童・生徒に対する家庭学習支援に要する経費など、また、復興防災公園(仮称)整備事業費、浸水対策事業費など、約104億9,700万円の増額を計上。(×のところは、個人番号カード利活用推進事業、社会保障・税番号制度個人番号カード交付事業、公立保育所調理業務委託事業、連島東小学校・倉敷支援学校調理業務委託事業、(仮称)児島学校給食共同調理場整備運営事業について反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
令和2年度倉敷市一般会計歳入歳出決算の認定について (×のところは、PFI手法を活用した中央畜場施設整備費、少年自然の家PFI施設整備運営事業費、新共同調理場用地としての旧海技大学校跡地取得費、企業誘致推進事業の企業立地促進奨励金、倉敷駅付近連続立体交差事業費について反対。)	認定	○	○	○	○	○	×	○	○

請願 (請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見)

件名	結果	未	創	公	政	風	共	青	無
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための、2022年度政府予算に係る意見書の提出について(内容は次頁の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
新型コロナ禍による米の需要改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について コロナ禍で生まれた、米の過大な在庫を国が買い取るなどして市場から隔離し、需給環境を改善するとともに、米価下落に歯止めをかけること、コロナ禍などによる生活困難者や学生などへの食料支援制度を欧米並みに創設し、国が支援すること、国産米の需給状況に応じた外国産米の輸入数量の抑制を直ちに実行することを要望する。	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×

● 議員提出議案

件名	結果	未	創	公	政	風	共	青	無
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための、2022年度政府予算に係る意見書の提出について 2022年度政府予算編成において、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること、小人数学級実施のための加配を削減しないこと、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることが実現されるよう強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
齋藤武次郎議員に対する議員辞職勧告決議について 去る令和3年4月に始まる一連の報道により、同年1月の倉敷市議会議員選挙において、複数の放課後児童クラブで特定の市議を支援するため、児童を参加させた選挙応援が行われていたこと、この行為は18歳未満の者を使用して選挙運動を行うことを禁じる公職選挙法に抵触する可能性があるとの指摘がなされた。倉敷市議会は、当該事案について、一刻も早い事実の確認と市民への説明が必要と判断し、当事者である齋藤武次郎議員への聞き取り、放課後児童クラブに対する文書調査と併せ、書面により齋藤武次郎議員に対し、広く市民への説明責任を果たすよう求め、さらに、市議会政治倫理調査会を設置し、慎重かつ詳細な調査を継続して行った結果、同調査会は、齋藤武次郎議員の一連の行為、言動が、市議会の政治倫理確立に関する決議に反していること、市が令和2年12月25日に出した通知の求めるところに明確に反すること、児童を利用した選挙運動を行っていたものであることから、市民の市議会に対する信頼を大きく傷つけるものであると判断した。本事案の発生当時、本市議会の議長という要職にあったことを考えれば、齋藤武次郎議員は、その政治的・道義的責任を免れることはできず、事態の重大さを真摯に受け止めなければならない。よって、齋藤武次郎議員に対し、その職を辞することを勧告する。	原案可決	○	○	○	○	○	○	× ※1	○ ※2

※1 齋藤武次郎は除斥（地方自治法第117条の規定により自己に関する議案の審議には参加できません）
 ※2 秋田 安幸、塩津 学は棄権

● 委員会提出議案

件名	結果	未	創	公	政	風	共	青	無
コロナ禍における米の需給・価格安定対策を求める意見書の提出について 国においては、販売促進や価格安定のための対策を緊急に実施すること、米価下落等に対するセーフティネットの整備や支援制度の周知、需要に応じた生産を可能とする情報提供等の必要な措置を早急に講じることを強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

会派構成

【未来クラブ】	【くらしき 創生クラブ】	【公明党 倉敷市議団】	【新政クラブ】	【新 くらしき 風】	【日本共産党 倉敷市議会 議員団】	【青空市民 クラブ】	【無会派】
赤澤 幹温 大橋 賢 片山 貴光 原田 龍五 矢野 周子 山畑 滝男 若林 昭雄 ※ 中西 公仁 議長のため採決に加わらず	荒木 竜二 伊東 裕紀 北畠 克彦 難波 朋裕 三村 英世 森 守 守屋 弘志	井出 妙子 生水 耕二 梶田 省三 仙田 貴孝 中西 善之 新垣 敦子 藪田 尊典	大橋 健良 大守 秀行 塩津 孝明 瀧本 寛 松成 康昭	芦田 泰宏 尾崎 勝也 中島 光浩 日向 豊 平井 俊光	末田 正彦 田口 明子 田辺 牧美 三宅 誠志	小郷ひな子 齋藤武次郎 藤井 昭佐	秋田 安幸 塩津 学 時尾 博幸 藤原 薫子 (無会派：会派に属さない議員)

令和2年度 決算

令和2年度の倉敷市一般会計、特別会計、財産区会計、企業会計の各決算について、令和3年9月10日・13日・15日・17日・21日・24日の6日間にわたり予算決算委員会で審査を行い、9月28日の本会議において、次のとおり要望を付して認定しました。

● 予算決算委員会からの要望

[全会計共通]

- * 甚大な被害を受けた真備地区においては、被災者が一刻も早く、安心した生活を取り戻せるよう真備地区復興計画を着実に推進していくとともに、他地区においても、市民の生命・財産を守る防災・減災対策を中心とする公共事業の確実な遂行に努められたい。
- * 各種未収金の収納について努力を続けられているが、引き続き、財源の確保および負担の公平性の見地から、確実な収納に努められたい。

[一般会計]

- * 県営工事負担金に係る本市への負担金のうち、都市計画事業の負担率について、県内他市と同じ水準の100分の30に軽減するよう県に強く要望されたい。
- * 国、県補助の確保に積極的に努めるとともに、事業の計画・推進に当たっては、限られた財源を効率的に活用されたい。
- * 県の医療費公費負担補助事業の補助率は、全国の中核市で最低の補助率であり、県内他市と同じ水準の2分の1へ戻すよう県に強く要望されたい。

[特別会計]

(国民健康保険)

- * 国民健康保険の安定的な事業運営に向けて、県内他市とも連携を図り、国および県に対し財政措置の拡充を求めるなど、必要な財源確保に努められたい。
- * 国保特定健診について、さまざまな対策の実施により、受診率は向上しているが、その趣旨が一層理解されるよう周知に努め、さらなる受診率の向上に向け、引き続き努力されたい。

(住宅新築資金等貸付)

- * 制度上生じている起債利息と貸付利息との差額の解消が図られるよう、引き続き、国に対し強く申し入れされたい。

(介護保険)

- * 減免制度および調整交付金について、地方の実態を反映した介護保険制度の見直しを国に対し申し入れされたい。
- * 地域密着型特別養護老人ホームなどの施設の整備や支援の充実など、必要なサービスを必要な時に受けられる体制の整備をすすめ、待機者が解消されるよう、関係機関に強く申し入れされたい。

(後期高齢者医療)

- * 後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るため、保険料の上昇を抑制する措置を継続するとともに、国の責任において十分な財政措置を講じることを申し入れされたい。

◇◇◇ 市議会からのお知らせ ◇◇◇ 次号の表紙写真を募集します!! あなたのお気に入りの1枚を送ってください

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載させていただきます。

(令和3年12月期募集) **令和3年12月1日(水)～令和4年1月20日(木)**

※詳しくは、市議会ホームページ(市議会だより表紙写真募集案内)をご覧ください。

